

飛行場周辺における物件等の制限について

飛行場周辺では、航空機の安全飛行を確保するために、航空法（昭和二十七年法律第二百三十一号）により特定の区域において物件等の高さが制限されており、この制限（制限表面）を超える高さの建造物、植物その他の物件（クレーン等）を設置、植栽又は留置を行うことは、航空法第49条により禁止されています。

また、制限表面未満であっても、当該表面に著しく近接する場合には、設置物件等に航空障害灯等の設置が必要になります。

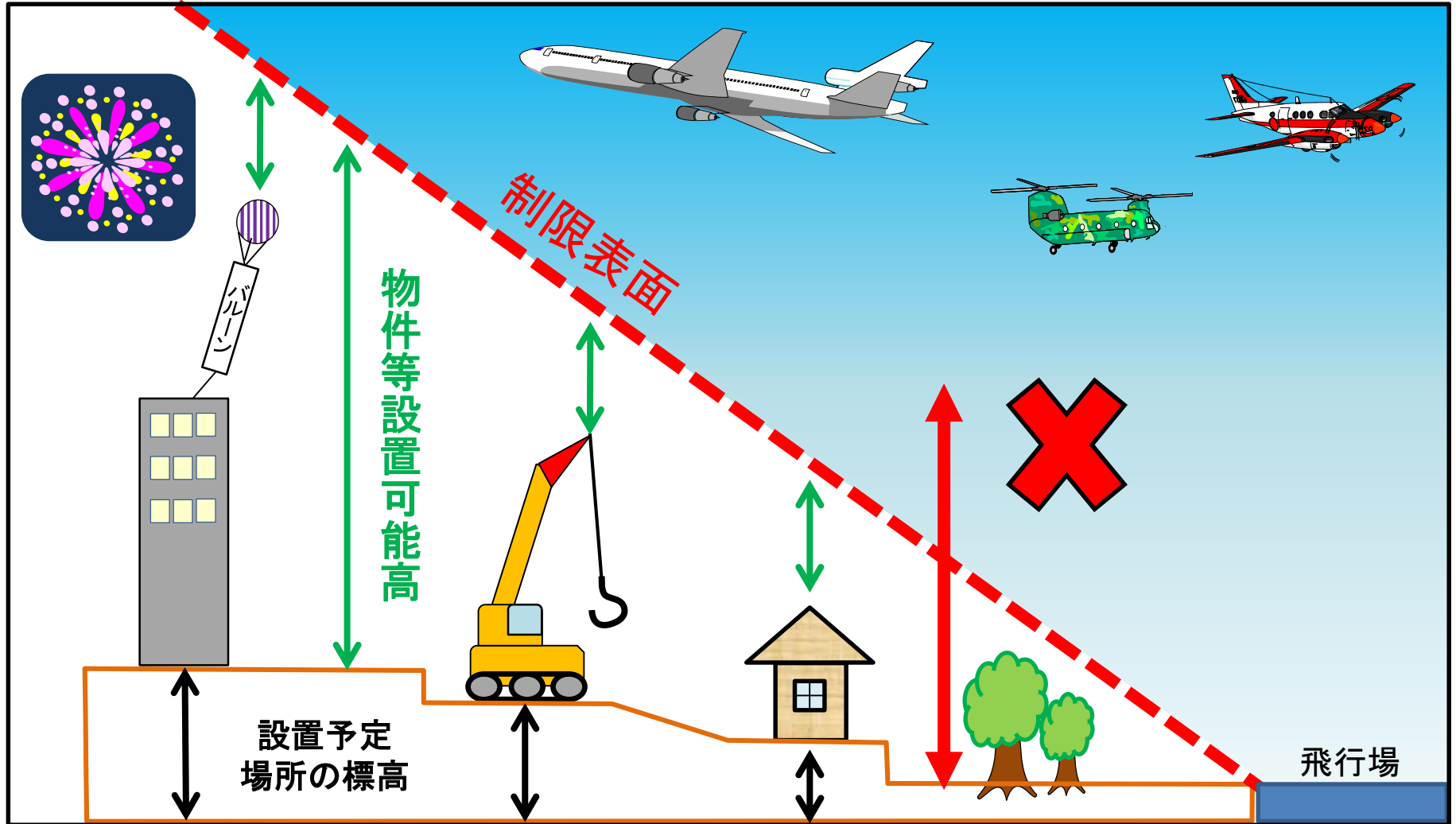
飛行場周辺で物件等の設置を予定されている方は、以下の資料をご確認ください。

※制限表面を超える物件等は設置できません。

例

・クレーン	・アンテナ	・避雷針	・花 火
・植 物	・鉄 塔	・アドバルーン	

【イメージ図】

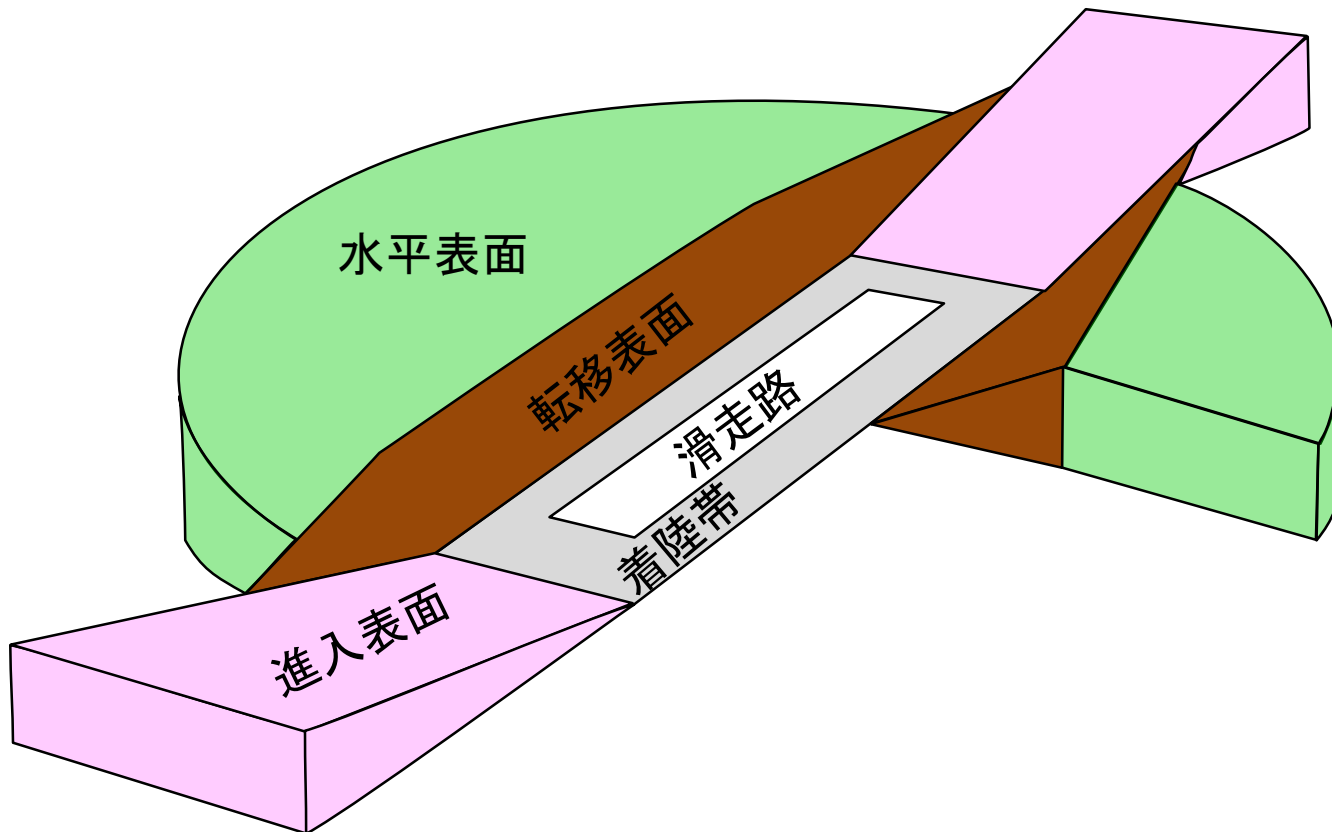


「物件等設置可能高」は、「制限表面高」から、「設置予定場所の標高」を差し引いた高さとなります。

徳島飛行場に適用される制限表面について

制限表面

離着陸する航空機を保護するために、飛行場周辺に設定された障害物のない一定の空間であり、徳島飛行場の場合、「水平表面」「転移表面」「進入表面」が適用されます。



「着陸帯」

特定の方向に向かって行う航空機の離陸又は着陸の用に供するため設けられる空港その他の飛行場内の矩形部分をいう。

「進入表面」

着陸帯に対して航空機の離着陸する方向に50分の1の勾配で設定されており、その投影面が着陸帯端から長さ3000m、末端の幅が1200mで囲まれる平面

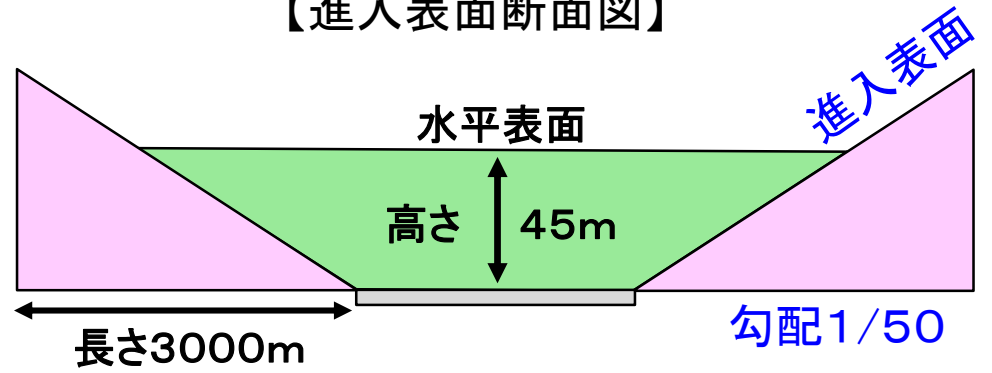
「水平表面」

飛行場周辺上空の一定水平面に設定されており、飛行場の標点の垂直上方45mの点を中心として半径3500mの円柱で囲まれる平面

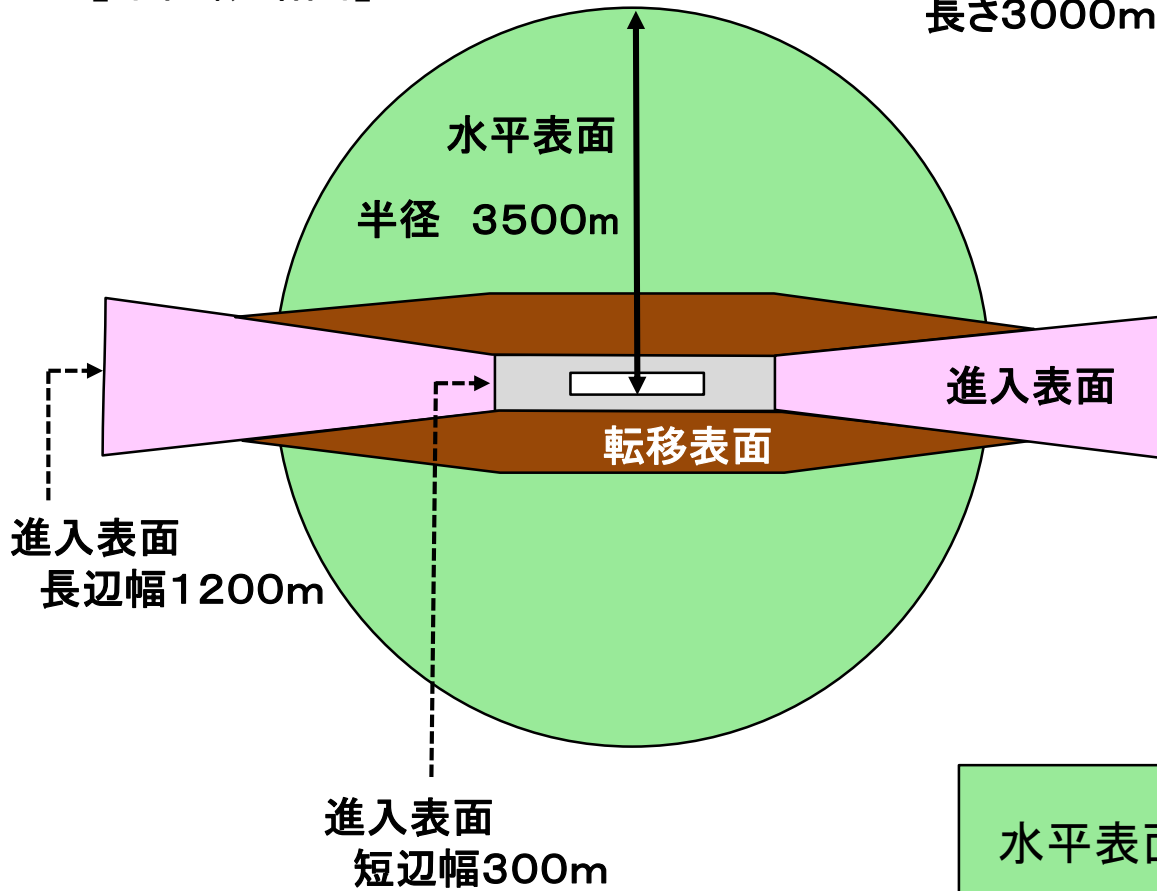
「転移表面」

滑走路に平行な方向で着陸帯の長辺の外側上方へ7分の1の勾配で設定されており、その末端は水平表面と接する平面

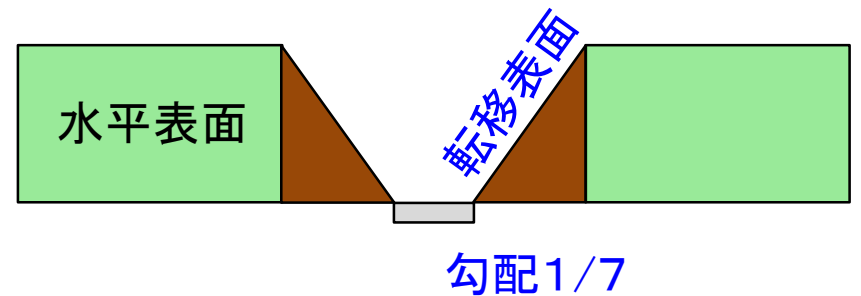
【進入表面断面図】



【平面概略図】

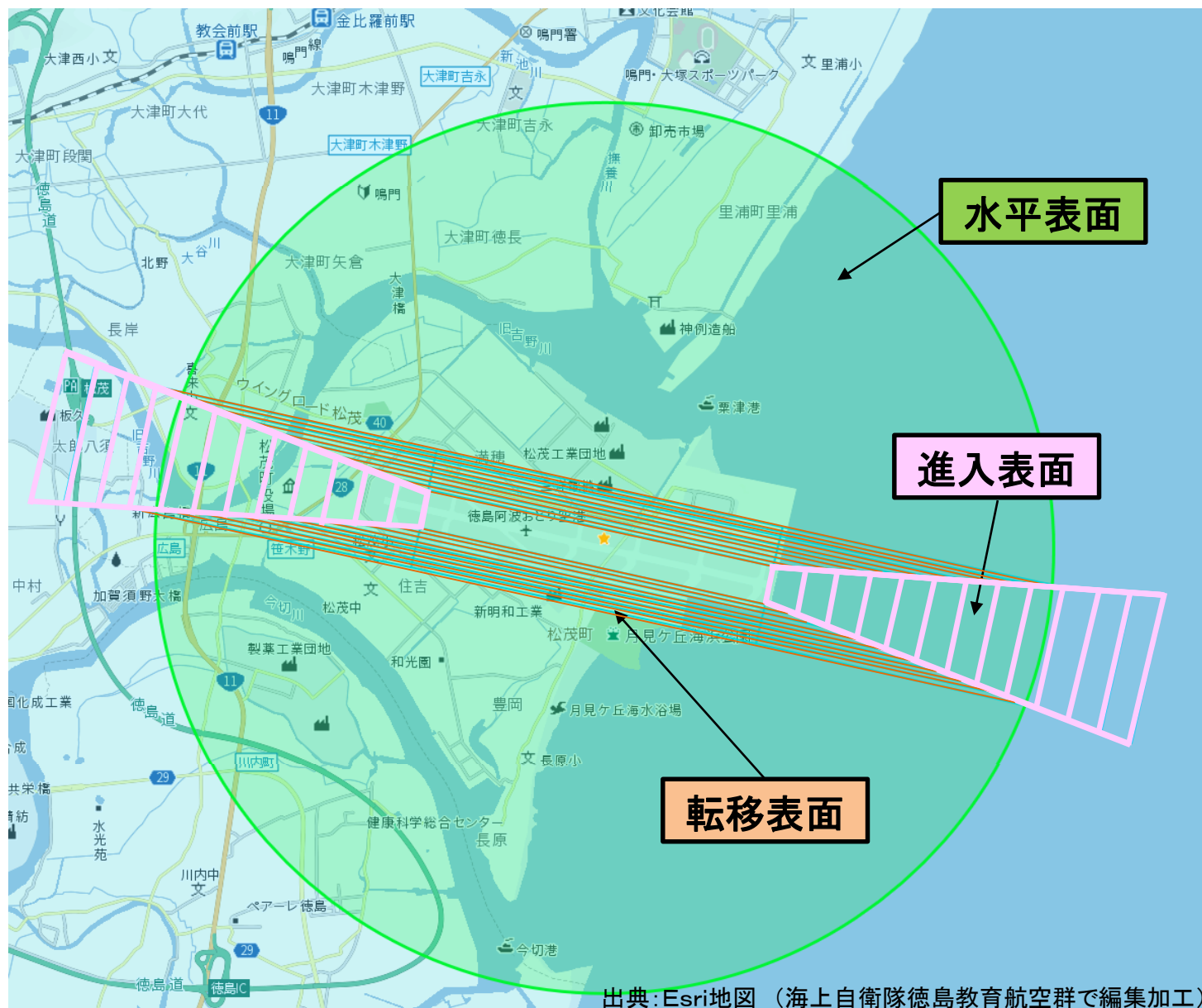


【転移表面断面図】



徳島飛行場における制限表面該当地域について(概略)

地図上の表記は概略であり、実際の位置により物件設置可能高は異なります。



航空障害灯等の設置について

航空障害灯及び昼間障害標識の設置が必要な物件は、次のとおりです。

- ・ 地上又は水面から60m以上の高さの物件
- ・ 制限表面に著しく近接する場合(制限表面下6m未満の範囲)

例) 転移表面35mに対し、クレーン高が33mの場合

【関連法規】

航空法第51条 「航空障害灯」

航空法第51条の2 「昼間障害標識」

航空法施行規則第217条 「航空障害灯の種類及び設置基準」

照会に必要な情報

お問い合わせ等をされる場合、次の内容をご連絡ください。

- ① ご連絡先(企業名等、担当者名及び電話番号)
- ② 内 容
- ③ 物件等設置予定地の住所
- ④ 緯度経度(可能であれば世界測地系(WGS換算値))
- ⑤ 設置期間
- ⑥ 時 間
- ⑦ 現地標高(国土地理院地図参照)
- ⑧ 設置物件高 (クレーン等の高さ)
- ⑨ 設置物件数 (複数ある場合)
- ⑩ その他(物件等に設置する航空障害灯等の設置など)

照会先☎:088-699-5111(担当:運航当直士官)

皆様へのお願い

航空法が適用される高さ制限等については、お問い合わせをいただければ、内容を確認後、回答いたします。

なお、本資料における、制限表面該当地域については概略を表記したものですので、特に制限表面内及び境界付近での物件の設置等を計画されている場合はご照会いただきますよう、ご理解ご協力をお願いします。

また、設置物件等によっては航空機の運航者に対し当該物件等の存在を周知する必要があり、周知手続きのため3か月以上を要する場合がありますので、お早めにご連絡をお願いします。

その他参考資料

〈制限表面、航空障害灯などに関する内容〉

大阪航空局ホームページ


URL : <http://www.ocab.mlit.go.jp/>

〈制限表面との関係位置、座標、標高等に関する内容〉

国土地理院 地理院地図

URL : <http://www.gsi.go.jp/>

→「地理院地図を見る」をクリックすると地図が閲覧できます。

地図画面にて、左下の「」を2回クリックすると緯度経度を確認できます。

〈航空障害／昼間障害標識の設置等に関する内容〉

航空障害灯／昼間障害標識の設置等に関する解説・実施要領

URL : <http://www.mlit.go.jp/common/001229150.pdf>